

機械設備改修工事特記仕様書					
(令和7年改訂版)					
令和7年4月1日以以降適用					
I 工 事 概 要					
1. 工事名	市営倉内住宅温水発生更新工事				
2. 工事場所	横浜市倉内南三ツ田1番地11外				
3. 敷地面積					
4. 構造規模					
種 名 構 造	O 棟	E 棟	V 棟		
階 数	2	2	2		
延床面積	187.33㎡	124.09㎡	189.24㎡		
延床積算	206.97㎡	157.95㎡	240.86㎡		
● 循環熱量：(2.5) (m ³) ● 風速 (V ₀): (30) m/s					
● 地震震度区分：Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ					
5. 建物用途 建築基準法による用途 (長 屋)					
II 工 事 様 目 (◎印を適用する)					
空気調和・暖房・冷房設備	備 考	給排水衛生設備	備 考	その他設備	備 考
■ 空気調和設備		● 衛生器設備		● 昇降機設備	
■ 暖房設備		● 給水設備		● 気密化設備	
■ 冷房設備		○ 給湯設備			
■ 換気設備		● 消火設備			
■ 排煙設備		● 排水通気設備			
■ 自動制御設備		● ガス設備			
		● 防振機器設備			
		● 浄化槽設備			
III 設 備 概 要 (◎印を適用する)					
方 式	設 備 概 要				
空気調和方式等	方 式	● 空気調和 ● 冷暖 ● 温水暖房 ● 温風暖房 ● 電気暖房 ● FCU ● バッテージ ● CV ● FCV ● パネル 熱源 ● ボイラー ● 温水発生機 ● 冷凍機 ● 冷水温水発生機 ● GHP ● KHP ● EHP ● FFF ● 水素熱 熱源燃料 ● 灯油 ● A重油(1号) ● 都市ガス ● 液化石油ガス オイルタンク ● 地下室 ● 地上室 () m3 給 水 方 式 ● 水道直結方式 ● 水道直結専任方式 ● 受入槽方式 (高置水槽 ・ 無 ・ 有) 汚水等処理方式 ● 下水道 ● 浄化槽 (人 間) ● 〇 処理所 給 湯 方 式 ● ◎ 給湯方式 ● 1号 ● 追添付性1号 ● 2号 ● 広範囲型2号 () ● 温式 ● 電式 ● 37 ℓ以下 ● 温式 ● 電式 ● 特殊沸騰 ● 不活性ガス ● 泡沸騰 ● 熱交換沸騰 ● その他 () ● その他 ● 他 連続運転方式 ● 断熱炉加熱 ガ ス 設 備 方 式 ● 都市ガス 種類 () 供給会社 () ● 液化石油ガス			
IV 機 械 設 備 工 事 仕 様					
1 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁常務総監「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」（令和4年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官庁官庁常務総監「環境整備等『公共建築物等における機械設備工事』（令和4年版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。ただし、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁常務総監「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」（令和4年版）（以下、「標準仕様書」という。）による。					
2 特記仕様書の適用等 (1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は、◎印の付いたものを適用する。◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ①と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3)特記事項に記載の()内表示番号は、本標準仕様書、< >内表示番号は改修標準仕様書の当該項目、当該箇面に当該表を示す。					
項 目	対 象 特 記 事 項				
①適用基準等	機械設備工事監行実施要領（財団法人建設工技協会）（平成16年版） 公共施設工事標準仕様書（特約）に基づく機械設備工事の施工管理（施工計画書作成要領） （一般社団法人公共建築協会）（令和5年版） 常勤工事員資格認定制度（令和5年版）（国土交通大臣官庁官庁常務総監） 登録する。 (<I-1, 3>)				
2.工事実施細則（ハス（OIRIS）への登録					
3.工事の余裕時間	● 発注者指定方式 ・ 任意者競争方式 適用する場合とは別に定める[余裕時間に係る特記事項]によること。				
4.発注者の委任	※契約締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所を設置、資材等の搬入又は設計事務が開始される日）については、主任技術者は又は監督技術者の工事現場への委任を要しない。 なお、現場施工に着手する日については、契約締結後、監督職員と打合をしておいて定める。 ※契約締結後、年月 月 日までの期間については、主任技術者又は監督技術者の工事現場への委任を要しない。 ※工事完了後、検査が終了し（発注者の承認により検査の遅延した場合を除く）、事後点検、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者は又は監督技術者の工事現場への委任を要しない。 なお、検査が終了した日は、完成検査報告通知書の日付けとする。				
5.連休2日制工事の対象	※発注者指定型 (1)本工事は、「横浜市連休2日制工事実施要領」及び「横浜市連休2日制工事に関する運用」に基づき実施する。 なお、月別2日以上の実現時間を先行超過労働費を補正して精算している。 (2)実現時間の達成状況が月別48単位に満たない場合、その達成状況に応じて、賃金決定率を変更する。 ● 発注者希望型 (1)本工事は、「横浜市連休2日制工事実施要領」及び「横浜市連休2日制工事に関する運用」に基づき実施する。 なお、48単位以上の実現時間を行うことを前提とした労務費の補正は行っていない。 (2)発注者は、契約締結後に、連休2日への取組みについて監督員と協議すること。 ● 最低賃金保証型 (1)最低賃金保証型は、低賃金労働者の処遇に関する規定（平成13年度賃金告示第154号）に基づき、指定された最低賃金を適用する。 (<I-1, 3>) ※「建設機械に関する技術要領」（平成13年度賃金告示第24号）に基づき、指定された出力に対する作業効率を使用する。 (<I-1, 3>) 関係機関との協議 ● 必要（関係機関） ・ 必らずなし 交差道路の有無 ● 配置する（「警備業務基本18条」に規定する特定の種類の警備業務（任意）（日×夜）） ● 配置しない 特定の種類の警備業務は、警備員の等定等に関する規則（平成17年度公安委員会規程第20号）及び秋田県公安委員会令第94号（令和2年9月29日）による。				
6.養生材の取扱い等	特定建設資材廃棄物のための養生材の処理 (<I-1, 3>) 種 類 再資源化等を認める生管品・住用・搬出距離(km) フックケーシング アスファルト舗装 建設衛生木材 特定建設資材廃棄物以外の養生材の処理 (<I-1, 3>) 種 類 処分施設の名称・住所・搬出距離(km) 焼却スクラップ 南宮町（横浜市南方支店34-1） 2.7km 鉄筋スクラップ 南宮町（横浜市南方支店34-1） 2.7km				

[illegible][illegible][illegible][illegible]